信州大学認定ベンチャー企業「精密林業計測株式会社」への出資について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:橋本 勝、以下「当社」)は、国立大学法人信州大学が進める森林計測・解析技術研究を林業現場に普及させるための認定ベンチャーである精密林業計測株式会社(代表取締役:竹中悠輝、以下「同社」)が発行する株式の約 2.3%相当を第三者割当増資により 2018 年 12 月 18 日付で取得しましたのでお知らせします。

1. 本出資の背景・目的

同社は、2019 年 4 月 1 日に施行される森林経営管理法にて定める新しい森林経営管理システムや当社が商品化を進める森林信託の拡大・推進の基盤となるドローンを使ったレーザーセンシングによる計測・データ解析技術(開発を含む)を有する企業です。

同社が独自開発する最新技術は、森林内の単木毎の個別情報(樹種、樹高、太さなど)を特定 し、地域の森林資源の高精度解析を可能とすることから、商事信託受託における信託財産の特定 に不可欠なものであるとともに、国内林業の活性化のために必要な木材需要に合わせた効率的な 原木の伐採・搬出等を可能とするサプライチェーン構築の基盤技術としても、各方面から期待され ています。

同社の技術は森林信託の商品化に大きく寄与し、SDGs (持続可能な開発目標)が掲げる課題解決にも貢献するものです。当社は、森林の循環利用により国内林業の再生に貢献するESG投資としての観点も勘案し、信州大学との産学連携により林業に関わる技術革新をサポートしてまいります。

2. 対象会社の概要

名称	精密林業計測株式会社
所在地	長野県上伊那郡南箕輪村 8290 番地 1
代表者	代表取締役 竹中悠輝
主な事業内容	① 人工衛星と航空機、ドローンなどによる森林のリモートセンシング技
	術の開発・計測・解析
	② レーザー計測と解析
	③ 精密な森林調査と森林資源の解析
	④ 森林情報のデータベース作成
資本金	996 万円
設立年月日	2017年5月10日